

市職員の給与状況



図 庶務課職員係
☎(24)2111 内線205番

紋別市職員の給与状況につきまして、本年もそのあらましを紹介します。

人件費・職員給与費の状況

一般に人件費とは、職員に毎月支給される給料、扶養手当、通勤手当などの諸手当を含む給与と退職者に支給される退職金のほか、使用者が負担する共済費などの広い範囲の費用が含まれたものをいいます。また、人件費率は歳出に占める人件費の割合のことをいいますが、表1は平成20年度の一般会計予算における状況です。

表1. 人件費の状況（一般会計予算）

区分	住民基本台帳人口 (20. 3. 31 現在)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率 (B÷A)
20年度	25,678人	14,792,784千円	2,643,911千円	17.9%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料及び嘱託職員報酬、臨時職員賃金等を含みます。

表2は、平成20年度の一般会計における人件費のうち、職員に毎月支給される給料と諸手当を合わせた職員給与費の内訳ですが、一人当たりの年間平均給与費は6,383千円となっています。

表2. 職員給与費の状況（一般会計・一般職予算）

区分	職員数(A)	給 与 費				一人当たり給与費(B÷A)
		給 料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
20年度	244人	975,449千円	186,231千円	395,855千円	1,557,535千円	6,383千円

(注) 1. 職員手当には退職手当は含まれません。
2. 給与費は当初予算に計上された額です。

給料の状況

表3は、職員の職種を一般行政職と技能労務職に分けて、その平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢をあらわしたものです。

市職員の初任給の状況は、表4のとおりですが、大学卒の一般行政職の場合の初任給は、172,200円となっています。

表5は、学歴別にそれぞれの経験年数に至った場合に受け取ることとなる給料月額をあらわしたものです。

表3. 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況
(平成20年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
333,295円	394,247円	44歳0月	327,555円	382,176円	45歳5月

表4. 職員の初任給の状況(平成20年4月1日現在)

区 分	紋 別 市		国	
	決定初任給	採用2年経過後給料額		
一般行政職	大学卒	172,200円	184,200円	紋別市と同じ
	高校卒	140,100円	148,500円	
技能労務職	大学卒	172,200円	184,200円	
	高校卒	140,100円	148,500円	

表5. 職員の経験年齢別・学歴別平均給料月額の状況
(平成20年4月1日現在)

区分		経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
一般行政職	大学卒	250,800円	288,900円	322,600円
	高校卒	205,400円	250,800円	288,900円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務した年数をいうものです。

級別職員数の状況

一般会計における、級別職員数の割合は表6のとおりです。

表6. 級別職員数の状況(平成20年4月1日現在)

標準的な職務内容	部長 室長	課長 参事	係長 副参事	係員	
職員数(人)	13	42	79	110	
構成比(%)	5.3	17.2	32.4	45.1	
区 分	6級	5級	4級	3級	2級1級

(注)

1. 市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

職員手当の状況

期末・勤勉手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、扶養手当、通勤手当は、給与条例の規定によりそれぞれ支給し、退職手当については、退職手当条例の規定により支給します。

なお、退職手当は退職時の給料に一定の支給率を乗じた額が支給されます。

支給率は勤続年数と退職の理由によって異なりますが、下表は普通退職の場合を例にしています。

区 分	紋 別 市				国											
期末勤勉手当 (平成20年度支給割合)	期末	6月期 1.40月分	12月期 1.60月分	計 3.00月分	紋別市と同じ											
	勤勉	6月期 0.75月分	12月期 0.75月分	計 1.45月分												
退職手当 (平成20年4月1日現在)	普通退職	勤続20年	勤続25年	勤続35年					紋別市と同じ							
		23.5月分	33.5月分	47.5月分												
扶養手当	配偶者												13,000円			
	配偶者以外の扶養親族												6,500円			
	配偶者のいない場合扶養親族のうち1人目												11,000円			
	特定期間の加算												5,000円			
住居手当	持家(取得後5年に限り1,500円加算)												7,000円			
	借家・借間 最高支給限度額												27,000円			
通勤手当	持家 2,500円 (取得後5年に限定)				持家 2,500円 (取得後5年に限定)											
	交通機関 最高支給限度額 55,000円				交通機関 最高支給限度額 55,000円											
	自動車等				自動車等											
	5km未満				2,000円	5km~10km未満		4,100円								
	10km~15km未満				6,500円	15km~20km未満		8,900円								
	20km~25km未満				11,300円	25km~30km未満		13,700円								
	30km~35km未満				16,100円	35km~40km未満		18,500円								
	40km~45km未満				20,900円	45km~50km未満		21,800円								
	50km~55km未満				22,700円	55km~60km未満		23,600円								
	60km以上				24,500円											

時間外勤務手当 (一般会計)	平成18年度	支給総額	66,278千円	特殊勤務手当 (平成18年度 一般会計)	職員全体に占める 手当支給職員の割合	27.7%
		職員一人当たり支給年額	331千円			
	平成17年度	支給総額	56,061千円		支給対象職員 一人当たり 平均支給年額	40,899円
		職員一人当たり支給年額	271千円			

特別職の報酬等の状況

市長、副市長の給料月額と期末手当及び市議会議員の報酬月額と期末手当の状況です。

(平成20年4月1日現在)

区 分	給料月額等	
給料	市長	736,000円
	副市長	648,000円
報酬	議長	440,000円
	副議長	400,000円
	議員	360,000円
期末手当	市長	6月期 2.15月分 12月期 2.35月分 計 4.50月分 (平成20年度支給割合)
	副市長	6月期 2.15月分 12月期 2.35月分 計 4.50月分 (平成20年度支給割合)
	議長	6月期 2.15月分 12月期 2.35月分 計 4.50月分 (平成20年度支給割合)
	副議長 議員	6月期 2.15月分 12月期 2.35月分 計 4.50月分 (平成20年度支給割合)

(注)市長、副市長の月額、独自削減後の額を記載しています。

部門別職員数の状況

各部門別職員数と増減の状況をあらわしたものです。(各年4月1日現在)

区 分	職 員 数			対前年増減数			
	平成18年	平成19年	平成20年	平成18年	平成19年	平成20年	
一般行政部門	議 会	5	5	5	0	0	0
	議 長	67	70	66	△1	3	△4
	議 員	15	15	14	0	0	△1
	総務	52	53	57	△1	1	4
	税務	15	15	15	△1	0	0
	民生	1	1	1	△1	0	0
	衛生	20	19	19	3	△1	0
	労働	9	7	8	0	△2	1
	農水	36	36	33	△1	0	△3
	土木	小計	220	221	218	△2	1
特別行政部門	教 育	34	33	33	△4	△1	0
	小計	34	33	33	△4	△1	0
普通会計計	254	254	251	△6	0	△3	
公営企業等会計部門	企 業	20	18	27	△2	△2	△2
	水 道	12	11	12	1	△1	△2
	下 水 道	33	30	25	△1	△3	△5
	その他	小計	65	59	52	△2	△6
合 計	319	313	303	△8	△6	△10	

(注)教育部門には、教育長が含まれています。

平成20年4月1日より下水道部門については、企業会計へ移行。